

事務事業名		学校開放体育施設運営委員会活動事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)			
政策体系	基本目標	4 豊かな心を育む教育・文化づくり					事業区分	担当組織	担当部	観光スポーツ部	担当課	スポーツ立市推進課	
	政策	3 スポーツを軸とした人々が集まるまちづくり						担当係	管理係	担当課長名	関口 吉丸		
	施策	1 生涯スポーツ・競技スポーツの振興とスポーツ環境の整備						新規事業・継続事業	継続事業				
	基本事業	3 スポーツ施設の整備と運営						実施計画事業・一般事業	一般事業				
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名	市単独事業・国県補助事業	市単独事業					
	15348	一般	10	5	2	学校開放体育施設運営委員会活動事業	任意的事業・義務的事業	任意的事業					
							実施方法	直営					
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	年度～	年度	根拠法令 条例等	佐野市立小中学校施設開放規則	事業分類	支援事業					
							リーディングプロジェクト	該当					
							市長マニフェスト	該当なし					

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

①手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)										
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)							
・学校開放事業において、学校の屋内外体育施設の夜間開放に係る日程調整などの運営に対して運営委員会を組織し、市民が円滑にスポーツを行なうことができるようにする。			・事業概要と同じ。							
			活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			運営委員会数	団体	19	19	19	19	19	19
			運営委員会の開催回数	回	12	12	12	12	12	12
②対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)										
・市民。 ・運営委員会。			対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			人口	人	123,182	122,582	121,522			
			運営委員会数	団体	19	19	19	19	19	19
目的										
③意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)										
・屋内、屋外の学校体育施設を利用する団体の日程調整は図り、円滑に利用できるようにする。			成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			施設利用上の苦情件数	件	0	0	0	0	0	0
④結果(どのような結果に結びつきますか?)										
施設を有効活用している			上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			スポーツ施設整備計画の達成度	%	-	-	30.0	35.0	40.0	

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)			
	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円								
	一般財源	千円	329	329	329	329	329			
	事業費計(A)	千円	329	329	329	329	329			
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			交付金	329	交付金	329	交付金	329	交付金	329
人件費	人	2	2	2	2	2				
のべ業務時間	時間	10	10	10	10	10				
人件費計(B)	千円	39	39	39	39	39				
トータルコスト(A)+(B)	千円	368	368	368	368	368				

事務事業名	学校開放体育施設運営委員会活動事業	担当部	観光スポーツ部	担当課	スポーツ立市推進課	担当係	管理係
-------	-------------------	-----	---------	-----	-----------	-----	-----

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	・事業開始年度不明。昭和50年頃、小中学校の施設及び学校予定地をスポーツ・レクリエーション活動その他の社会教育の普及並びに幼児及び児童・生徒の安全な遊び場を確保するための学校施設の開放事業の開始に伴い開始した。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	・学校開放事業が開始されたときは、ナイター利用はソフトボール、体育館利用はバレーボールの利用が多かったが、利用者のスポーツ種目の多様化により、既存の施設に適合していないスポーツ等もあり、利用者のニーズに答えられないケースもでてきている。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	・施設の老朽化、多様化するスポーツ活動により、利用者、施設提供者双方より様々な意見がある。(使用備品、スポーツ種目の施設適合性)

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
受益者負担の適正化	・学校開放施設については、現在、無料としている。今後、施設の整備と利用状況を踏まえて、受益者負担の検討をしていくことも考えられる。

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	・身近で円滑な施設利用ができることにより、生涯にわたりスポーツ・レクリエーションを続けることができる。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	・佐野市立小中学校の体育館、ナイター照明施設を学校教育に支障の及ばない夜間に開放することにより、より多くの市民、団体がスポーツ・レクリエーション活動を行いやすくなるため、妥当である。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	・学校体育施設が円滑に利用されることで市民の生涯スポーツ・レクリエーションの振興と健康維持・体力向上が望めるため、妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案	・学校開放事業については、各学校の地域と連携し利用の調整、体育施設の鍵の管理等をおこなっているため、向上の余地はない。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案	類似事務事業名
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	・必要最小限の経費・人数で行っているため、削減の余地はない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	今後、受益者負担を求める必要がある	理由・改善案	・現在、学校開放事業については、使用料を徴収していない。近隣市町村の状況等をふまえて今後検討していく余地はある。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)			
・市民が身近なところでスポーツ・レクリエーション活動を行う環境がなくなることになるため、廃止、休止はできない。 ・利用者がスポーツ等を楽しむ機会を奪ってしまう。学校開放を廃止した場合、市の3つの体育館へ行くしかない。しかし、現状でも3つの体育館は、利用頻度が高い状態である。				

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
受益者負担の適正化 * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。(複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。) ・学校開放施設については、現在、無料としている。今後、施設の整備と利用状況を踏まえて、受益者負担の検討が必要であると考えられる。	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td>○</td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持	○		×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持	○		×																			
	低下		×	×																			